記入例

教育・保育給付認定申請書（保育所等入所申込書）兼保育児童台帳

府中町長（施設長）

次のことに同意のうえ、施設型給付費等に係る支給認定及び保育所等の入所を申請（申込）します。

・町が支給認定に必要な市町村民税の情報及び世帯情報を閲覧すること。
・上記の情報に基づき決定した利用者負担額を、特定教育・保育施設等（保育所を除く）に対して提示すること。
・この申請書の内容（個人番号を除く）を特定教育・保育施設等に伝えること。
・保育必要量は、保護者の就労時間・状況等を基に町で決定すること。子どもの予防的支援担当(認定状況のみ)に伝えること。

受付印

申請者（保護者代表）は、府中町に住民登録のある保護者かつ主たる生計維持者の氏名を記入してください。既に入所中の児童と異なる場合、主たる生計維持者で統一します。

転入予定で入所申込される場合は、転入後の府中町の住所を記入してください。

該当する方に〇を付けてください。町外の場合は（　）内に市町村名を記入してください。

児童の父母について該当する事由に☑してください。保育を必要とする事由や保育の必要量の詳細は、入所案内等でご確認のうえ、必要書類を添付、希望に☑をしてください。

入所案内等でご確認のうえ、希望する保育必要量に☑をしてください。

ただし、保育必要量の認定は、就労時間や通勤時間、保育を必要とする事由により町で決定しますので、保育標準時間を希望されても就労時間が月 120 時間未満である場合や求職活動中の場合は原則、保育短時間の認定となります。ただし、保育標準時間となる場合において、保育短時間を希望される場合は、保育短時間の認定となります。

始期は、産前産後入所および育児休業からの復帰による入所を除き、原則として月初日となります。育児休業からの復帰による入所で、ならし保育を希望する場合は、ならし保育開始日（育児休業復帰日の１週間前（祝日等が重なる場合は平日を数えて５日前））を記入してください。

終期は、産前産後など定めのあるものを除き、希望する終期を記入若しくは☑してください。

なお、求職活動や有期雇用については、期間に定めはありますが、希望する終期を記入してください。ただし、保育を必要とする事由が消滅した場合は、消滅日までが保育期間となります。

申請児童を含む同居者全員を記入してください。申請(入所)児童が「本人」となります。

単身赴任や離婚を前提とした別居（離婚調停前・調停中）の場合、同居していない父母、また就学により別居監護している子も記入してください。個人番号(マイナンバー)は「通知カード」等を見ながら間違いがないように、１マスに１ケタの数字を記入してください。

申請日	令和　９年　６月　２６日
申請者（保護者代表）氏名 ※主たる生計維持者名を記入	府中　一美
住所	〒７３５－８６８６ 府中町大通三丁目５番１号
住民登録のある住所地(R8.1.1現在)	【父】　府中町 ・ (町外)（広島市安芸区　　）
※町外の場合（　　）に住所を記入	【母】　府中町 ・ (町外)（安芸郡海田町　　）
住民登録のある住所地(R9.1.1現在)	【父】　(府中町) ・ 町外（　　）
※町外の場合（　　）に住所を記入	【母】　(府中町) ・ 町外（　　）

※府中町使用欄

入所決定施設名
記入不要

日中の連絡先（電話番号）※連絡が取りやすい順に記入してください。

①000 － 0000 － 0000	②000 － 0000 － 0000	③000 － 000 － 0000
□自宅 □父携帯 ☑母携帯	□自宅 ☑父携帯 □母携帯	☑自宅 □父携帯 □母携帯
□その他（　　）	□その他（　　）	□その他（　　）

保育を必要とする理由

【父】	【母】
☑就労　□就学	☑就労　□就学
□妊娠・出産	□妊娠・出産
□疾病・障害	□疾病・障害
□介護・看護	□介護・看護
□災害復旧	□災害復旧
□求職活動	□求職活動

申請（入所）児童	氏名（ふりがな）	性別	年齢	生年月日	保育必要量の希望
	ふちゅう　あゆむ 府中　歩	(男) 女	(R9.4.1現在) 0　歳	Ｒ８年８月８日	☑ 保育標準時間（１日最大１１時間）
希望する保育期間	令和 ９年８月２日から				□ 保育短時間（１日最大８時間）
					□ 令和　年　月　日まで ☑ 小学校就学前まで

利用を希望する施設

希望する施設の左欄に希望する順位をご記入ください。※順位の記入がある施設を利用調整の対象とします。希望順位を記入した施設において、入所可能となったにも関わらず辞退された場合、次回の利用調整で減点となります。

	府中ひかり保育園		第二府中ひかり保育園		若竹こども園		こんごう保育園
	ピッコロゴード保育園		こんごう さくら保育園		府中なかよし保育園		認定こども園つばめ
	チェリ						

順位の記入のある施設のみを利用調整の対象とします。希望しない施設には順位を記入しないでください。

府中町外の施設を希望される場合は、空白に施設名および順位を記入してください。

なお、各自治体の締切をご確認のうえ、締切日の平日５日前までに申請ください。

〇申請児童を含む世帯の状況(同居者全員。単身赴任等で別居している父母や別居監護している子を含む。)

ふりがな 氏名	性別	申請児童との続柄	生年月日	同居別居	障害	職場・学校名等	個人番号（マイナンバー）
ふちゅう　いちろう 府中　一郎	(男) 女	父	S・(H) 5年10月10日	(同居) 別居	有 (無)	〇〇（株）	0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1
ふちゅう　かずみ 府中　一美	男 (女)	母	S・(H) 7年11月15日	(同居) 別居	有 (無)	〇〇（株）	0 2 0 2 0 2 0 2 0 2 0 2
ふちゅう　あゆむ 府中　歩	(男) 女	本人	R 8年8月8日	(同居) 別居	有 (無)		0 3 0 3 0 3 0 3 0 3 0 3
ふちゅう　すすむ 府中　進	(男) 女	兄	S・H・(R) 2年1月10日	同居 (別居)	有 (無)	〇〇小学校	0 4 0 4 0 4 0 4 0 4 0 4
ふちゅう　たろう 府中　太郎	(男) 女	祖父	(S)・H・R 37年10月20日	(同居) 別居	(有) 無	無職	0 5 0 5 0 5 0 5 0 5 0 5
ふちゅう　はなこ 府中　花子	男 (女)	祖母	(S)・H・R 36年11月12日	(同居) 別居	有 (無)	無職	0 6 0 6 0 6 0 6 0 6 0 6

仕事の都合（単身赴任）で別居している場合は“ひとり親”には該当しません。
別居しており離婚調停中の場合は、保育料の算定に必要ですので、離婚調停中であることが分かる書類（裁判所が発行する事件係属証明書など）を添付してください。

○家庭の状況

ひとり親の場合の理由	□離婚（ 平成・令和　　年　　月　　日頃）　□死別　□未婚 □別居（ 平成・令和　　年　　月　　日頃から　【離婚調停　□無　□有】 ）
生活保護受給の有無	□受給中（ 平成・令和　　年　　月　　日開始、担当ＣＷ　　）

○保育が必要な時間等

保育が必要な時間	８ 時 ００ 分 から　１７ 時 ３０ 分まで ※保育を必要とする事由に係る時間（就労の場合、勤務時間＋通勤時間）を超えた利用は、原則できません。
延長保育	☑希望しない　□希望する ※希望する保育所等の実施の有無をご確認ください。
休日保育日（日曜・祝日）	☑希望しない　□希望する（ 月　　回くらい）

現時点での希望を確認するものです。実際に保育所等を利用できる時間は、認定された「保育を必要とする事由」により保育できない時間のみです。（たとえば、「就労」での入所の場合、お仕事がお休みの日は原則保育所等もお休みとなります）。延長保育・休日保育についても、実際に利用される場合は、入所決定後に手続が必要となりますので、各園にお申し出下さい。
※定員の空き状況によっては利用できないことがあります。

○祖父母の状況

		氏名・年齢	申請児童と同居・別居（別居の場合住所）	保育を必要とする事由（同居の場合のみ記入）
父方	祖父	府中 太郎（６４歳）	(同居)・別居（　　）	□ 無 ☑ 有(疾病障害)
	祖母	府中 花子（６５歳）	(同居)・別居（　　）	☑無 □ 有（　　）
母方	祖父	楠木 二郎（６３歳）	同居・(別居)（○○市○○町○番○号　　）	□ 無 □ 有（　　）
	祖母	楠木 夏（６６歳）	同居・(別居)（○○市○○町○番○号　　）	□ 無 □ 有（　　）

祖父母についての、「保育を必要とする事由」は入所要件ではありませんが、同居する65歳未満の祖父母について、「保育を必要とする事由（求職活動を除く）」がない場合は、入所選考の際の利用調整において減点となります。よって、同居する65歳未満の祖父母について、「保育を必要とする事由（求職活動を除く）」がある場合は、就労証明書など証明書類を提出してください。

２人以上同時に申請される方　※選択された内容で入所選考を行いますので、熟考の上ご回答ください。

①兄弟姉妹が別々の保育施設であれば入所可能である場合、利用しますか。	□ 別々でも利用する　□ 別々なら利用しない
②兄弟姉妹全員が同時に入所可能である場合、どちらを希望しますか。	□ 同じ保育施設の利用を希望する ※希望順位が下でも同じ施設の利用を希望する場合 □ 兄弟姉妹別々の施設でもそれぞれの希望順位の高い保育施設等の利用を希望する
③兄弟姉妹のうち、一人であれば入所可能である場合、どうされますか。	□ 上の子なら入所を希望する □ 下の子なら入所を希望する □ 一人だけでも入所を希望する □ 一人だけであれば入所を希望しない

兄弟姉妹で別々の施設、もしくは一人だけなら入所可能となった場合、こちらの回答をもとに入所決定をいたします。決定を辞退された場合は、調整指数を１点減点し、翌月以降の入所選考を行いますので、熟考の上ご回答ください。

○申請児童の状況　※保育を実施する上で、集団保育が可能である旨の医師診断書を提出していただく場合があります。

◆申請後、申請児童の状況に変動があった場合は、速やかにお知らせください◆

治療中の疾病等や定期的な通院	□ ある（病名や状況　　） 通院回数 （　　）回／月・年 ☑ ない
集団保育を行う上で不安な点や特別な配慮が必要なこと、児童の発達において気になること	□ ある（　　） ☑ ない □ 分からない（　　）
今までに発達等について相談をしたことがありますか？	□ ある（相談場所：　　）（内容：　　） ☑ ない
アレルギー	☑ある（ 卵　牛乳　　） □無　□不明

育児休業中の方で、希望する保育所等に入所できない場合、育児休業の延長も許容できる方はチェックを入れてください。

育児休業復帰に係る申し込みの場合に、育児休業の延長も許容できる方は☑をして下さい。

□　希望する保育所等に入所できない場合は、育児休業の延長も許容できる。

※　☑した場合、入所選考において指数合計から９点減点します。
※　☑した場合でも、希望する保育所等の定員に空きがある場合などは入所決定となります。
　→その場合、入所決定辞退をされると「保育所等入所保留通知書」は発行できません。加えて、入所選考における調整指数を１点減点し、翌月以降の入所選考の対象とします。